

第6学年 「ティーボール」

1 単元の目標と評価規準

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
目標	ティーボールの行い方を理解するとともに、ボールを打つ攻撃と、隊形をとった守備によって簡易化されたゲームをできるようにする。	チームの特徴に応じた作戦を選ぶとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	ティーボールに積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。
評価規準	<p>知識・技能</p> <p>①ティーボールの行い方について、言ったり書いたりしている。</p> <p>②基本的なボール操作（打つ、捕る、投げる、走るなど）によって簡易化されたゲームをすることができる。</p> <p>③ボールを持たないときの動き（チームとしての守備の隊形をとる、走塁するなど）によって、簡易化されたゲームをすることができる。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>①自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいる。</p> <p>②課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>①ティーボールに積極的に取り組みようとしている。</p> <p>②ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。</p> <p>③場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。</p> <p>④仲間の考えや取組を認めようとしている。</p> <p>⑤場や用具の安全に気を配っている。</p>

2 単元の指導と評価の計画

時間	1 (導入)	2 (習得)	3 (習得)	4 (活用)	5 (活用)	6 (まとめ)
0	用具の準備					
	集合、挨拶、健康観察、準備運動					
	単元の学習内容の確認	補助運動 ◎キャッチボール (ワンバウンド、ノーバウンド、ゴロ、少しずつ距離を広げて)				
	本時のめあてと評価項目の確認					
	活動 試しのゲーム ◎作戦タイム ◎ゲーム	活動Ⅰ スキルアップタイム ◎ティーバッティング（打撃） （打っていないチームは守備、走塁の練習）			活動Ⅰ チームタイム ◎作戦タイム ◎チーム練習	
		活動Ⅱ 試しのゲーム ◎作戦タイム（必要に応じてチーム練習も） ◎ゲーム			活動Ⅱ ゲーム	
45	本時の振り返り					
	整理運動、片付け、健康観察、挨拶					
知・技	① (シート)			③ (観察)		② (観察)
思・判・表				① (シート)	② (観察) (シート)	
態度	⑤ (観察)	③ (観察)	② (観察)		④ (観察) (シート)	① (シート)

3 本時案①【導入場面】（1時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

- ・ティーボールの行い方について理解し、学習の見通しをもつことができる。

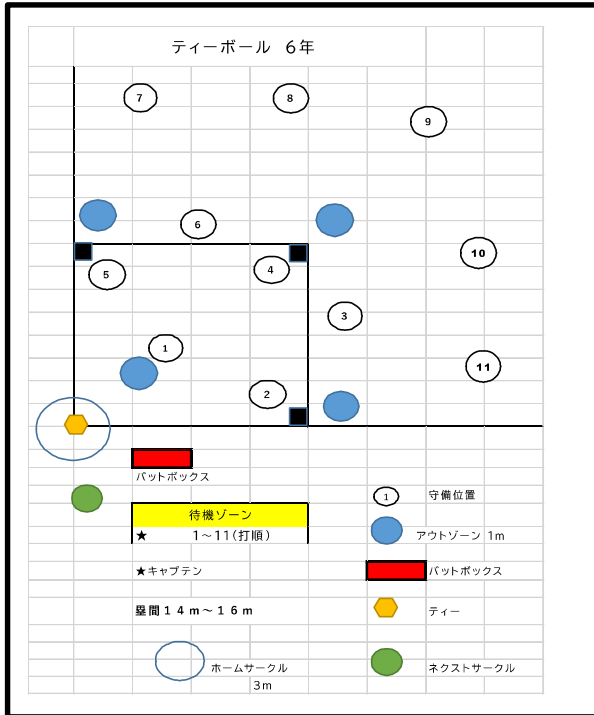
(2) 本時の学習評価

- ・ティーボール行い方について言ったり、書いたりしている。（知識・技能）
- ・場や用具の安全に気を配っている。（主体的に学習に取り組む態度）

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	1 集合、挨拶、健康観察 2 準備運動 3 本時のめあてと評価項目の確認	
	めあて ティーボールの行い方を理解し、安全に気を配りながら運動に取り組もう 評価 ・ティーボール行い方について言ったり、書いたりしている。（知識・技能） ・場や用具の安全に気を配っている。（主体的に学習に取り組む態度）	
なか 25分	○単元の目標と学習の進め方を知る。 ・6時間の流れやティーボールの行い方を（掲示物や動画等で）説明し、ゴールの姿をイメージさせる。 ・打った後にバットをバットボックスに入れること、危ないときは互いに声をかけること等、安全に関する留意点について説明する。 ・事前に編成しておいたチームを知らせる。1チームは10人程度とし、チームによって運動への取組が偏らないように配慮する。 ・役割分担と道具の準備、片付けについて説明し、全員で準備させる。	
	4 活動Ⅰ スキルアップタイム ○キャッチボール ・チームに分かれ、二人組で行う。 ・慣れてきたら少しずつ距離を広げさせる。 5 活動Ⅱ 試しのゲーム ○行い方等を確認しながら、試しのゲームをする。 ・行い方、安全に関する留意点を確認しながら、ゲームを進める。 ・バットボックスにきちんと入れて走る姿、入れるように声をかけて促す姿を称賛し、望ましい姿を全体に広げる。	おおむね満足（観察） 場や用具の安全に気を配っている。 十分満足 安全に気を配るとともに友達に声をかけ促している。 努力を要する児童への手立て 個別に安全面の注意点を再度確認する。
まとめ 10分	6 本時の振り返り ○本時のめあてに沿って振り返り、次時につなげる。 ・安全面や行い方、学習全体に関することを振り返らせ、チーム内で交流し、共有させる。教室で学習カードに記入させる場合は少し早めに終わるようにする。 ・安全面や行い方で望ましい姿を紹介し、全体に広げる。 7 整理運動、片付け、健康観察、挨拶 ・健康観察でけがの有無や体調不良の児童がいないか確認する。 ・用具の片付け方や分担を確認し、全員で取り組ませる。	おおむね満足 （学習カード） ティーボールの行い方について、言ったり書いたりしている。 十分満足 ティーボールの行い方について詳しく言ったり、書いたりしている。 努力を要する児童への手立て 理解できた行い方を掲示物等で個別に確認する。

<運動の場の図>



<藤原小ティーボールの行い方>

- 塁間16m ○1塁、2塁、3塁、本塁
- アウトゾーン 4か所 (1, 2, 3塁ベース後方3m)(本塁ベース前8m)
- アウトゾーンの中にある味方に投げてキャッチしたタイミングか、ボールを持ったままアウトゾーンに入ったタイミングかでアウトになる。
- 1回表・裏 1チーム 11名が攻撃をする。11名全員が打ち終わったら、攻守を交代。
- 得点
 - ・「アウト」のコールがあるまでに進塁したところまでを得点とする。
 - ・1塁(1点)、2塁(2点)、3塁(3点)、本塁(4点)
 - ※打った後、バットボックス(カラーコーン)にバットが入っていれば、1点とする。
 - ※守備側がフライを捕球すれば、守備側に1点が与えられる。

<単元のめあてと6時間の流れ>

ティーボール めあて			
日出町立藤原小学校 6年			
1	10月11日	水 1	「ティーボールについて知ろう」 {学習の見直しをもつ}
2	10月16日	月 5	「バッティングでボールを遠くへ飛ばそう」
3	10月18日	水 1	「捕球の仕方を知ろう」
4	10月30日	月 5	「ベースランニングについて学ぼう」
5	11月6日	月 5	「自チームで練習し、作戦を立てゲームを楽しもう」
6	11月8日	水 1	「自己やチームの特徴をいかして、ゲームを楽しもう」 {学習のまとめをする}

<1時間目の学習カードの例>

- 安全に気を配ることができましたか
(よくできた できた できなかった)
- 安全に気を配ることについて気付いたこと、考えたこと、友達にアドバイスしたことを書きましょう。
- ティーボールの行い方は理解できましたか。
(よくできた できた できなかった)
- 行い方で理解できたことを詳しく書きましょう。
- 今日の学習で気付いたこと、感想等を書きましょう。

<参考> 単元のめあてと6時間の流れの例

【単元のめあて】 チームで協力し、積極的にティーボールに取り組もう

- 【1時間目】 ティーボールの行い方を理解し、安全に気を配りながら運動に取り組もう
- 【2時間目】 自分の役割を確かめ、準備や片付けをしっかりと行い、ティーボールに取り組もう
- 【3時間目】 ルールやマナーを守り、仲間と助け合いながらティーボールに取り組もう
- 【4時間目】 チームに合った作戦を選び、ボールを持たない時の動きに気を付けてティーボールに取り組もう
- 【5時間目】 チームの課題解決のために考えたことなどを伝えたり、それを認めたりしながらティーボールに取り組もう
- 【6時間目】 基本的なボール操作等に気を付けて、ティーボールに積極的に取り組もう

3 本時案②【習得場面】（2時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

- ・場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たすことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。

(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 8分	<p>※場の設定の仕方や役割について確認し、用意させる。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 準備運動</p> <p>3 本時のめあてと評価項目の確認</p> <p>めあて 場の設定や用具の片付けで自分の役割を果たしながら、運動に取り組もう</p> <p>評価 場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>・前時に扱った設定の仕方や役割を再度説明し、実際に場の設定や用具の準備ができたかを確認する。</p> <p>・打った後にバットをバットボックスに入れること、危ないときは互いに声をかけること等、安全に関する留意点について再度説明する。</p>	
なか 27分	<p>4 活動Ⅰ スキルアップタイム</p> <p>○行い方を確かめ、キャッチボールやティーバッティングに取り組む。</p> <p>・前時の内容に加え、バウンドしたボールや山なりのボールでも行い、捕球のポイントを知らせたり、取り組ませたりする。</p> <p>・ティーバッティングの行い方について説明し、1人5球程度取り組ませる。(バットの握り方、構え方、スイング等)</p> <p>・「打つ前に周りに人がいないこと」「打った後バットを離さないこと」等、安全面について繰り返し確認させる。</p> <p>・バッティングの様子を互いに撮影し、自分のポイントでボールを打つことができているかを確認させる。</p> <p>5 活動Ⅱ ゲーム</p> <p>○行い方等を確認めながら、ゲームをする。</p> <p>・行い方、安全に関する留意点を確認しながら、ゲームを進める。</p> <p>・バットボックスにきちんと入れて走る姿、入れるように声をかけて促す姿を称賛し、望ましい姿を全体に広げる。</p>	<p>おおむね満足 (観察)</p> <p>場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。</p> <p>十分満足</p> <p>自分の役割を果たすとともに友達に声をかけ促している。</p> <p>努力を要する児童への手立て</p> <p>個別に設定や役割を再度確認したり、全員が責任をもって取り組む大切さについて説明したりする。</p>
まとめ 10分	<p>6 本時の振り返り</p> <p>○本時のめあてに沿って振り返り、次時につなげる。</p> <p>・準備や片付けで自分の役割を果たすことができたか等を振り返らせ、チーム内で交流し、共有させる。教室で学習カードに記入させる場合は少し早めに終わるようにする。(※片付けの振り返りについては教室でやらせてもよい)</p> <p>・準備や片付けを自分が行うとともに周りの友達に促すような声かけをしている児童を紹介し、全体に広げる。</p> <p>7 整理運動、片付け、健康観察、挨拶</p> <p>・健康観察でけがの有無や体調不良の児童がいないか確認する。</p> <p>・用具の片付け方や分担を確認し、全員で取り組ませる。</p>	

< 2 時間目の学習カードの例 >

○場の設定や用具の片付けで自分の役割を果たすことができましたか

(よくできた できた できなかった)

○自分の役割を果たすことについて気付いたこと、考えたこと、友達にアドバイスしたことを詳しく書きましょう。

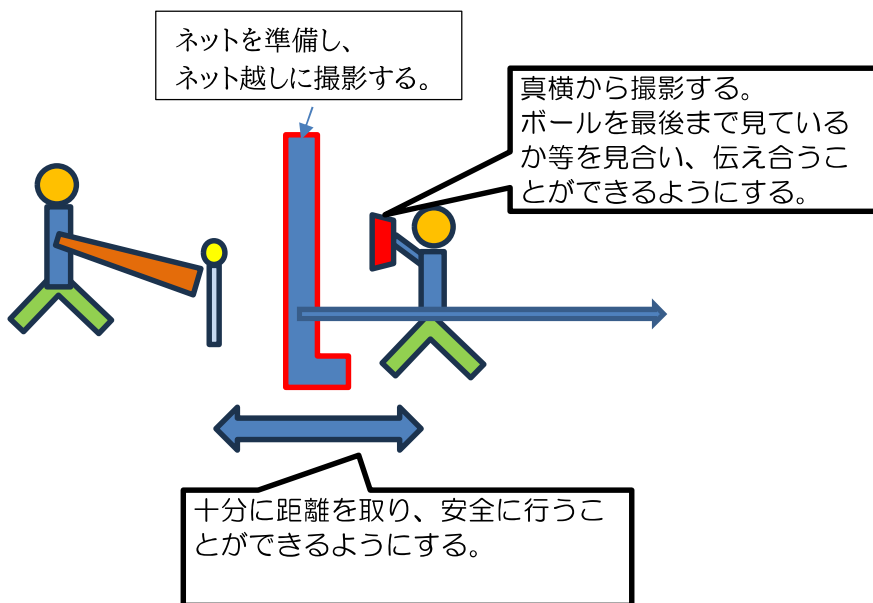
○バッティングで、自分のポイントで打ち、ボールを遠くに飛ばすことができましたか。

(よくできた できた できなかった)

○ボールを遠くに飛ばすために、気を付けたこと等を詳しく書きましょう。

○今日の学習で気付いたこと、感想等を書きましょう。

< ティーバッティングの姿を撮影するポイント >



見合い・伝え合うポイント

- ・ボールを最後まで見ている
- ・両腕がしっかり伸びている
- ・腰の回転
- ・ボールをとらえる位置
- ・バットのヘッドスピード

3 本時案③【活用場面】（5時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

- ・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- ・仲間の考えや取組を認めることができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（思考・判断・表現）
- ・仲間の考えや取組を認めようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	<p>※場や用具の準備をさせる。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 準備運動、補助運動（キャッチボール）</p> <p>3 本時のめあてと評価項目の確認</p>	
	<p>めあて 課題解決のために考えたことを伝えたり、その考えを認めたりしよう</p> <p>評価 ・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 （思考・判断・表現）</p> <p>・仲間の考えや取組を認めようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）</p> <p>・前時の作戦やゲームの振り返りを基に、作戦タイム等で互いの考えを伝えたり、その考えを認めたりしながらチームや個人の課題解決につなげることを伝える。</p>	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ チームタイム</p> <p>○チームの課題を確かめ、チームで作戦を考えたり、そのための練習をしたりする。</p> <p>・前時の作戦やゲームの振り返りを基に、打順、守備位置、チーム練習の内容等について話し合わせる。全員に発言の機会があること、仲間の考えや取組についてはよいところを取り入れたり、改善点を伝えたりする等、まず考えや取組を認めるようにすることを伝える。</p> <p>・チームで課題や作戦に応じた練習を行わせる。ティーバッティングの練習では「打つ前に周りに人がいないこと」「打った後バットを離さないこと」等、安全面について繰り返し確認させる。</p> <p>・チームの友達にわかりやすく伝えている児童や考えを聞き積極的に取り入れようとしている児童を称賛し、望ましい姿を全体に広げる。</p> <p>5 活動Ⅱ ゲーム</p> <p>○チームの作戦を確かめながら、ゲームをする。</p> <p>・行い方、安全に関する留意点を確認しながら、ゲームを進める。</p> <p>・チーム内でアドバイスや応援することの大切さを伝える。</p>	<p><u>おおむね満足</u>（観察・学習カード）</p> <p>課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p><u>十分満足</u></p> <p>考えたことを他者にわかりやすく伝えている。</p> <p><u>努力を要する児童への手立て</u></p> <p>個人やチームの特徴について助言し、それに基づいて考えたことを伝えることができるようにする。</p> <p><u>おおむね満足</u>（観察・学習カード）</p>
まとめ 10分	<p>6 本時の振り返り</p> <p>○本時のめあてに沿って振り返り、次時につなげる。</p> <p>・自己や仲間の考えを伝えることができたか、仲間の考えや取組を認めることができたか等を振り返らせ、チーム内で交流し、共有させる。教室で学習カードに記入させる場合は少し早めに終わるようにする。</p> <p>・わかりやすく伝えている児童等を紹介し、全体に広げる。</p> <p>7 整理運動、片付け、健康観察、挨拶</p> <p>・健康観察でけがの有無や体調不良の児童がいないか確認する。</p> <p>・用具の片付け方や分担を確認し、全員で取り組ませる。</p>	<p>仲間の考えや取組を認めようとしている。</p> <p><u>十分満足</u></p> <p>認めるとともにその考えや取組を広げたり、よりよくしようとしていたりしている。</p> <p><u>努力を要する児童への手立て</u></p> <p>個別に考えを聞いたり、取組を見たりして分かったこと等を尋ねる。</p>

< 5 時間目の学習カードの例 >

○課題解決のために自己や仲間の考えを伝えることができましたか

(よくできた できた できなかった)

○どのようなことを伝えましたか。またわかりやすく伝えるためにどのようなことを工夫しましたか。詳しく書きましょう。

○仲間の考えや取組を認めることができましたか。

(よくできた できた できなかった)

○仲間の考えを聞いたり、取組を見たりして、どのように考えましたか。詳しく書きましょう。

○今日の学習で気付いたこと、感想等を書きましょう。

< 6 時間目の学習カードの例 >

※単元のまとめ場面、評価が知識・技能②と主体的に学習に取り組む態度①の場合

○基本的なボール操作（打つ、捕る、投げる）や走塁等をうまくやりながら、ゲームをすることができましたか。

(よくできた できた できなかった)

○ティーボールで、自分がよくできたと思ったことは何ですか。詳しく書きましょう。

○ティーボールに積極的に取り組むことができましたか。

(よくできた できた できなかった)

○特に積極的に取り組んだと思うことを詳しく書きましょう。

○今日の学習で気付いたこと、感想等を書きましょう。

○ティーボールの学習を通して楽しかったこと、学んだこと、考えたこと等を書きましょう。